

PGI

第1回

スピードクイーンメモリアル

出場選手決定

浜名湖

スピードクイーンメモリアル出場予定選手

場名	タイム選出			場推薦	
	選手名	級別	タイム	選手名	級別
桐生	蜂須 瑞生	A2	1'47"7	土屋 千明	A1
戸田	平山 智加	A1	1'47"4	大豆生田蒼	A2
江戸川	渡邊真奈美	B1	1'50"8	清水 沙樹	B1
平和島	武井莉里佳	B1	1'48"5	廣中智紗衣	A2
多摩川	長嶋 万記	A1	1'46"3	平田さやか	A2
浜名湖	細川 裕子	A1	1'47"0	—	—
蒲郡	高田ひかる	A1	1'47"1	宇野 弥生	A2
常滑	山下 友貴	B1	1'47"4	水野 望美	A2
津	實森 美祐	A1	1'48"0	山下 夏鈴	A2
三国	田口 節子	A1	1'46"7	今井 美亜	A2
びわこ	香川 素子	A2	1'46"4	遠藤 エミ	A1
住之江	三浦 永理	A1	1'47"7	関野 文	A1
尼崎	浜田亜理沙	A1	1'46"4	中谷 朋子	A1
鳴門	西橋 奈未	A1	1'45"2	岩崎 芳美	A2
丸亀	平高 奈菜	A1	1'48"0	山川美由紀	A1
児島	小苺るり華	B1	1'47"2	寺田 千恵	A1
宮島	滝川真由子	A2	1'47"6	海野ゆかり	A1
徳山	清楚 翔子	A2	1'49"0	清水 愛海	A1
下関	川野 芽唯	A1	1'46"9	向井 美鈴	A1
若松	戸敷 晃美	A2	1'47"5	深川麻奈美	A2
芦屋	上田 紗奈	A2	1'46"4	魚谷 香織	A2
福岡	鎌倉 涼	A1	1'47"8	神里 琴音	B1
唐津	刑部亜里紗	A2	1'47"0	山本 梨菜	B1
大村	小野 生奈	A2	1'47"1	山口真喜子	A2
予備1	中川 りな	A2	開催場推薦	川井 萌	A1
予備2	日高 逸子	A2		松尾 夏海	A2
予備3	前田 紗希	A1		喜井つかさ	A1
予備4	金田 幸子	A2		今井 裕梨	A2
予備5	櫻本あゆみ	A2		富樫 麗加	A2

浜田亜理沙は5場で最速タイムを叩き出した



旋回力高い西橋奈未が期間最速タイムを計す

2月19日から24日まで浜名湖で開催される「PGI第1回スピードクイーンメモリアル」の出場選手が決定した。

選出基準の柱は3つ。

①各場で最も速いレースタイムを記録(24人)

②23場から推薦(23人)

③開催施行者希望(5人)。

ボート界初となるレースタイムが選出基準となったことで、どんな選手が選ばれるのか注目された。

①の24人のうちA1級は12人。25年前期の女子A1級は28人なので、トップレーサーとはいえ、タイムで出場権を得ることが難しかったことが分かる。最強女子・遠藤エミさえタイムではなく、推薦で選

出された。

複数場で1位を獲得する選手もいた。最多は浜田亜理沙の5場(平和島、蒲郡、津、尼崎、宮島)。その中で最も速いタイムを計した尼崎(1分46秒4)の代表となった。

A2級は8人、B1級は4人で、山下友貴と小苺るり華は最も低い勝率5・02で出場を決めた。速いタイムでゴールすれば一発で出場権が得られるという特性上、勝率が低いB級選手でもPGIに出場できるのは夢がある。

選出最速は西橋奈未の1分45秒2(鳴門)で、このタイムは期間中全選手3位のタイム(1位は田村隆信、2位は馬場貴也)だった。男子にも負けない旋回力の高さを反映した成績と言えるだろう。

最速タイムが計時された月をまとめてみたところ、12月と2月が最多の11人で、江戸川代表の渡邊真奈美は選考期間がスタートした直後の12月2日に計時したタイムを1年間守り抜いた。その一方で平和島の武井莉里佳は選考終盤の11月25日のタイムで出場権を得た。

これまでの女子ビッグレースとは顔ぶれが随分違う新設のPGI。どんなレースが展開されるか、非常に楽しみだ。